



「マーチングEXP02011」展示会場

# 地域活性化支援、全国へ

## 「マーチング委員会」設立 理念共有の 情報流通業

活と文化の発展および日本への再生への寄与を目的とする。

地域の絆を創造するマーチング活動は、利根川英二氏（㈱TONEGA WA社長）が4年前に開始。上野啓太氏による水彩画「湯島本郷百景」を核に地域の魅力を再発見して関連印刷物を展開、Webを活用した地域情報の発信まで活動の幅を広げている。先義後利の精神による活動は共感を呼び、各地で志を同じくする仲間が活動が始まった。

現在、札幌市、福島市、いわき市、栃木県佐野市、千葉県船橋市、東京都の足立区、早稲田、日本橋、品川、山梨県、横浜市、藤沢市、愛知県東三河、大阪市平野区、博多、別府、長崎で委員会活動がスタートしている。マーチング委員会では各地域のノウハウを共有し、セミナーや研修会の開催、Webサイト運営、印刷物の企画制作等

を行う。12月までの半年は今回承認された世話人が運営を進め、改めて一般社団法人としてスタートする。

代表世話人となった利根川氏は「地域の魅力を再発見し、地域を誇る情報流通業を目指す。委員会それぞれが自立した、理念共有型のフラットな団体にしていきたい。明日の日本と印刷業界を創りだそう」と語った。

また甲斐の国マーチング委員会から会員を招いた田植えツアアの報告があった。今後もマーチング委員会では、各地の特産物に触れるツアアを企画していく。総会終了後のパネルディスカッションでは会員が事例を紹介し、「互いによくなくなっていくことがマーチング活動の本質である」「印刷業こそ地域情報の中核として、変化の激しい社会を求めものに応えていける」といった意見が出された。

17日から24日まで開催されたマーチングEXP02011では展示会のほか連日セミナーを開催し、約320人が来場し賑わった。

【世話人】（敬称略）  
▽代表世話人 利根川英二（湯島本郷マーチング委員会・㈱TONEGA WA）  
▽副代表世話人 瀬田章弘（あだちマーチング委員会・弘和印刷㈱）  
▽世話人 井上雅博（甲斐の国マーチング委員会・㈱アドヴォネクス）、鈴木一成（いわきマーチ

ング委員会・㈱いわき印刷企画センター）、池田幸寛（しながわマーチング委員会・池田印刷㈱）、小林英一郎（あだちマーチング委員会・㈱エイシン）

7月1・2日  
さの百景展  
さのマーチング委  
さのマーチング委員会（秋野泰宏事務局長、秋栄堂印刷専務取締役）は7月1日・2日に、栃木県の佐野市市民ギャラリーで「さの百景イラスト展」を開催する。「地域の絆を創造する イラストで街おこし」をテーマに、赤木修一氏による水彩画約20点を展示する。今回は初のイラスト展となる。

秋野事務局長は「イラストを見ることで自分たちの街自慢や昔話などで話が弾み、今以上に佐野を好きになってくれれば、街が元気になっていくのではないかと期待する。」  
7月2日は佐野駅前交流プラザ「さのぼ」との1周年記念イベントが駅周辺で開催されることもあり、イラスト展の開催で佐野市中心市街地の活性化にも貢献したい考え。

【開催概要】  
▽日時 7月1日(金)12時～17時、7月2日(土)10時～15時  
▽会場 佐野市市民ギャラリー（まちなか活性化ビル「佐野未来館」2F）、栃木県佐野市高砂町2794-1

【問合せ】  
さのマーチング委員会事務局（秋栄堂印刷㈱内）、電話0283-123-1230